
用務員さんが
私を欲しがってる
R18
ADULT ONLY
成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止





用務員さんが私を欲しがってる

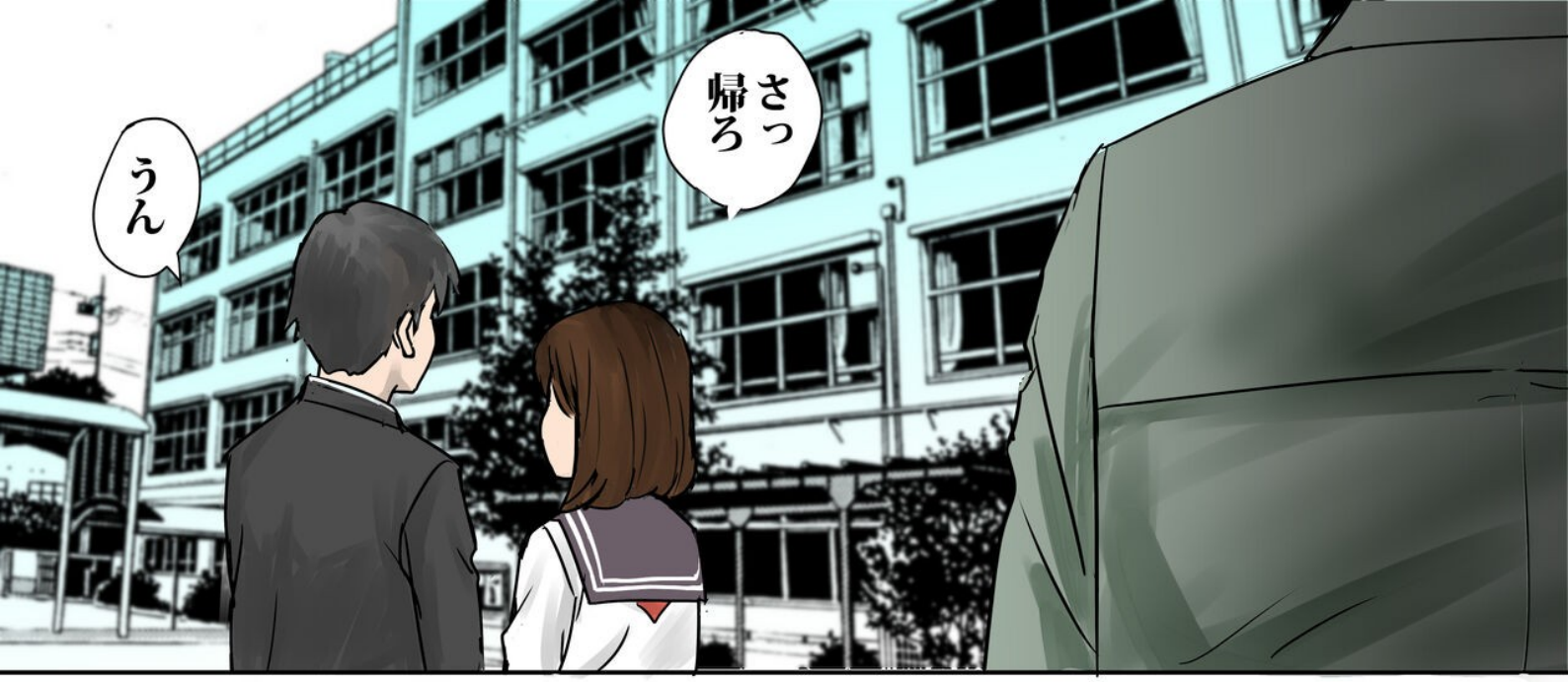



あっ
スッ


これ以上はダメだよ！真一君
あっごめん美穂ちゃん
サッ


そ…そうだね僕たちまだ学生だもんね
まだ早いよねごめん


ニコッ





私と真一君は
小学校からの
幼なじみで
お互い相思相愛

だけどエッチは
卒業してからって
決めてるの

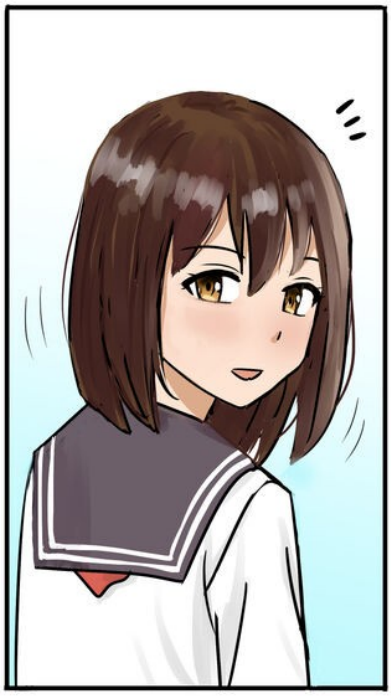
エッチなんか
しなくても
心は通じ合ってる
から大丈夫なの




真一君のためだったら
私何でもできる気がする



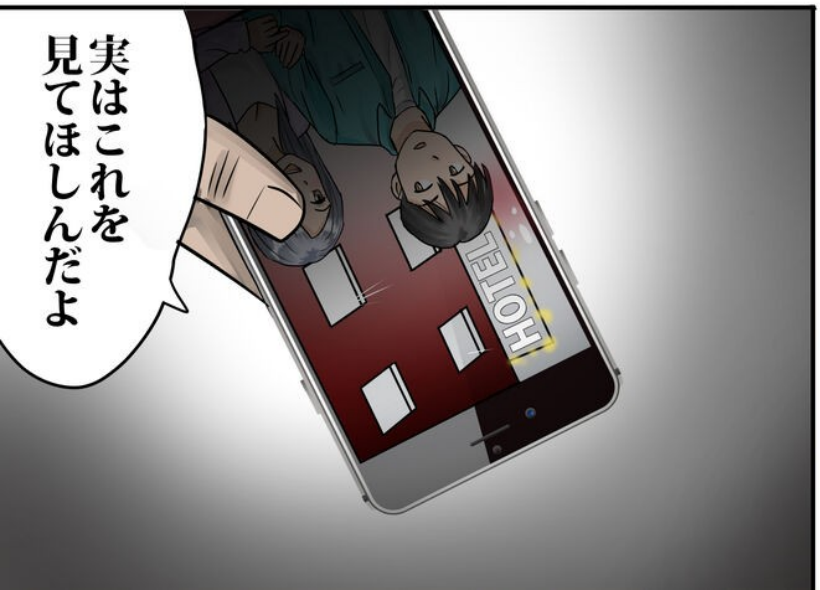


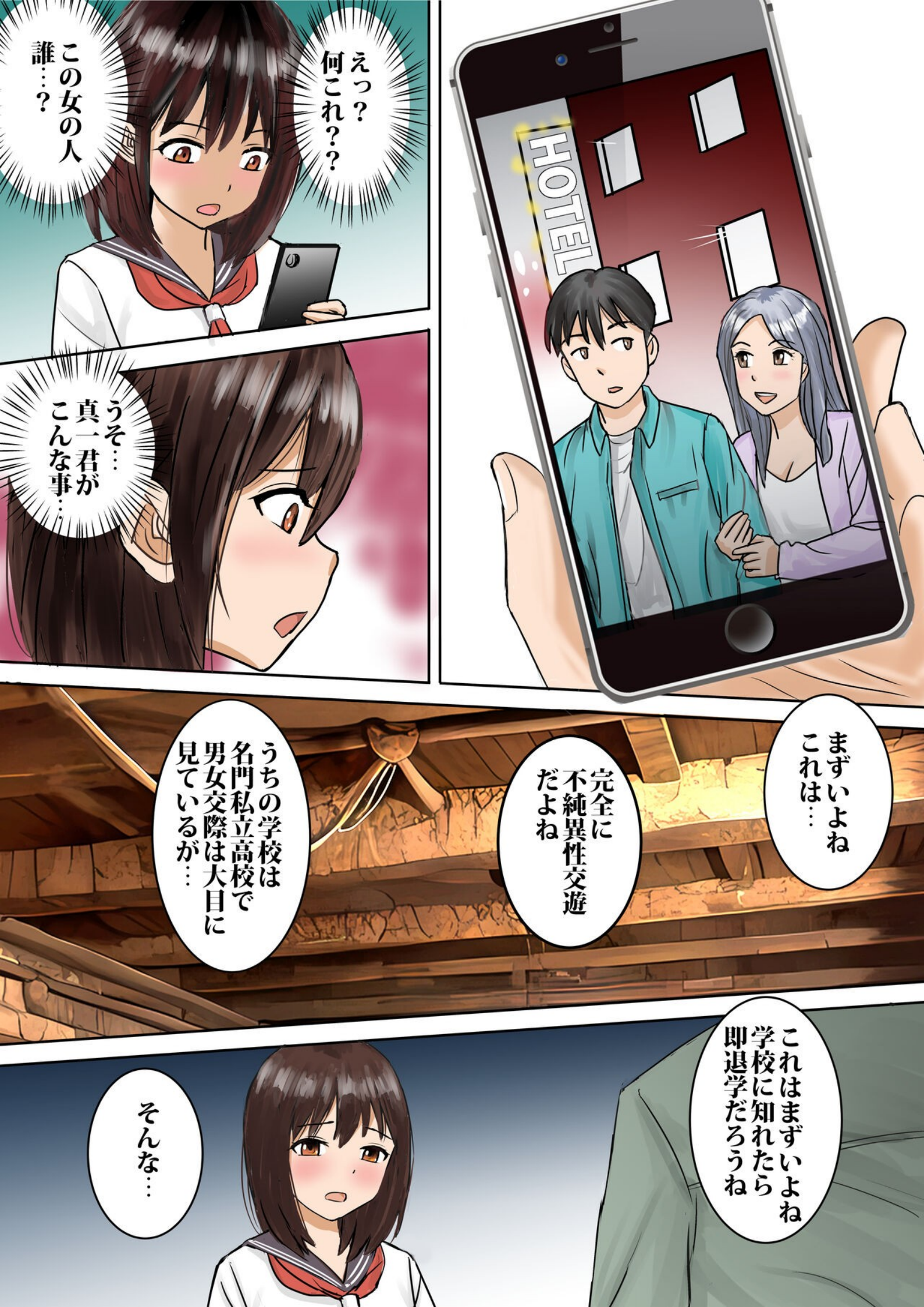




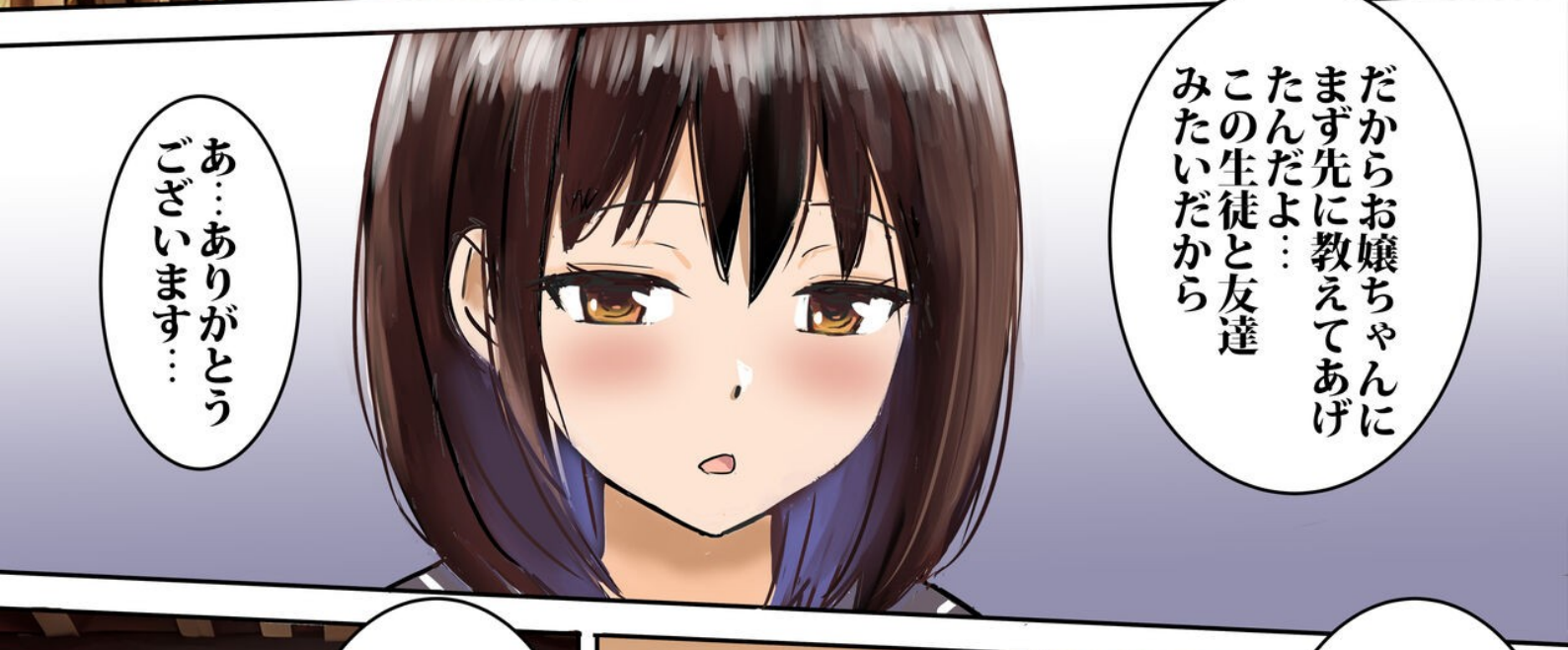
用務員室

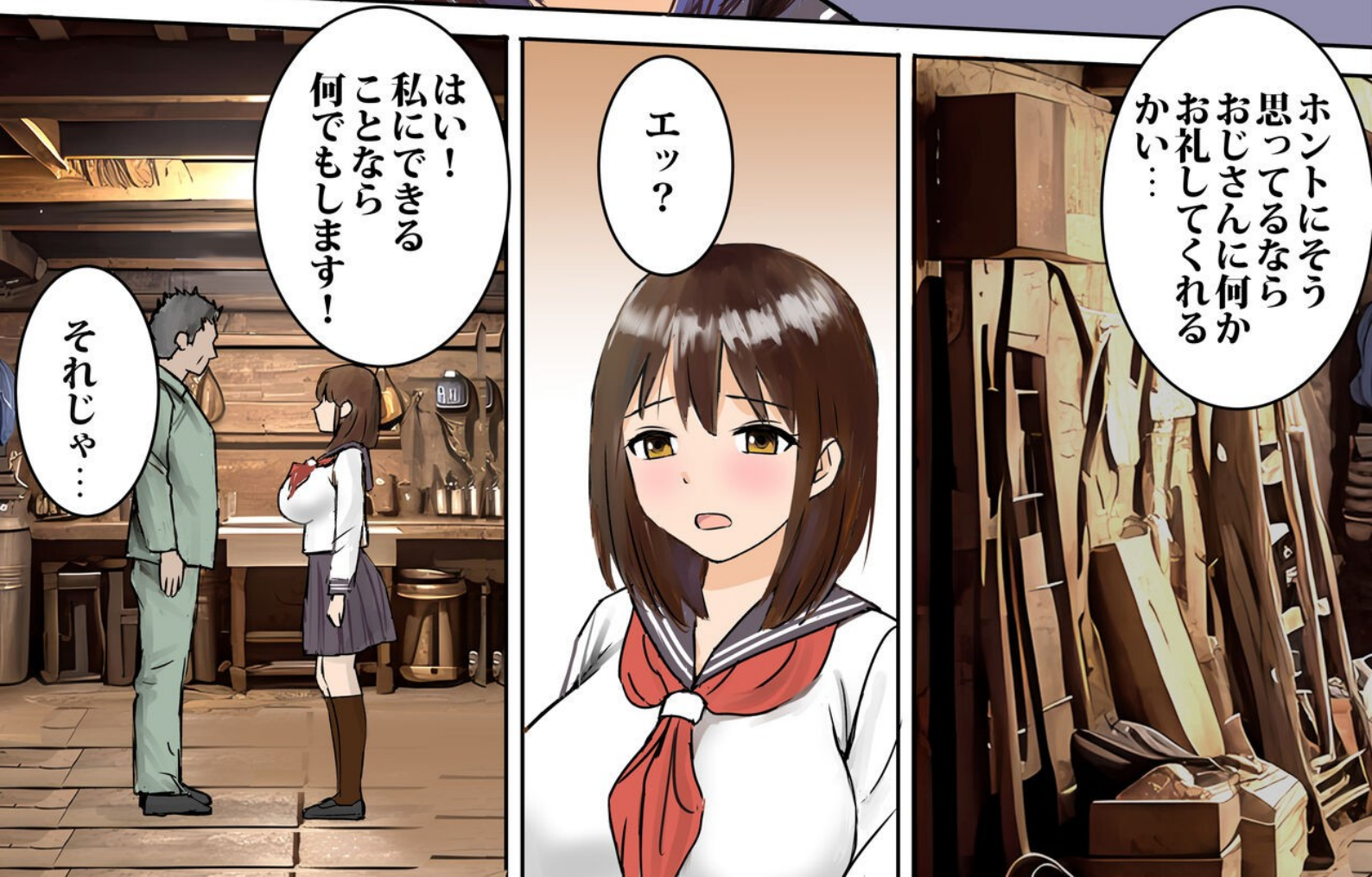


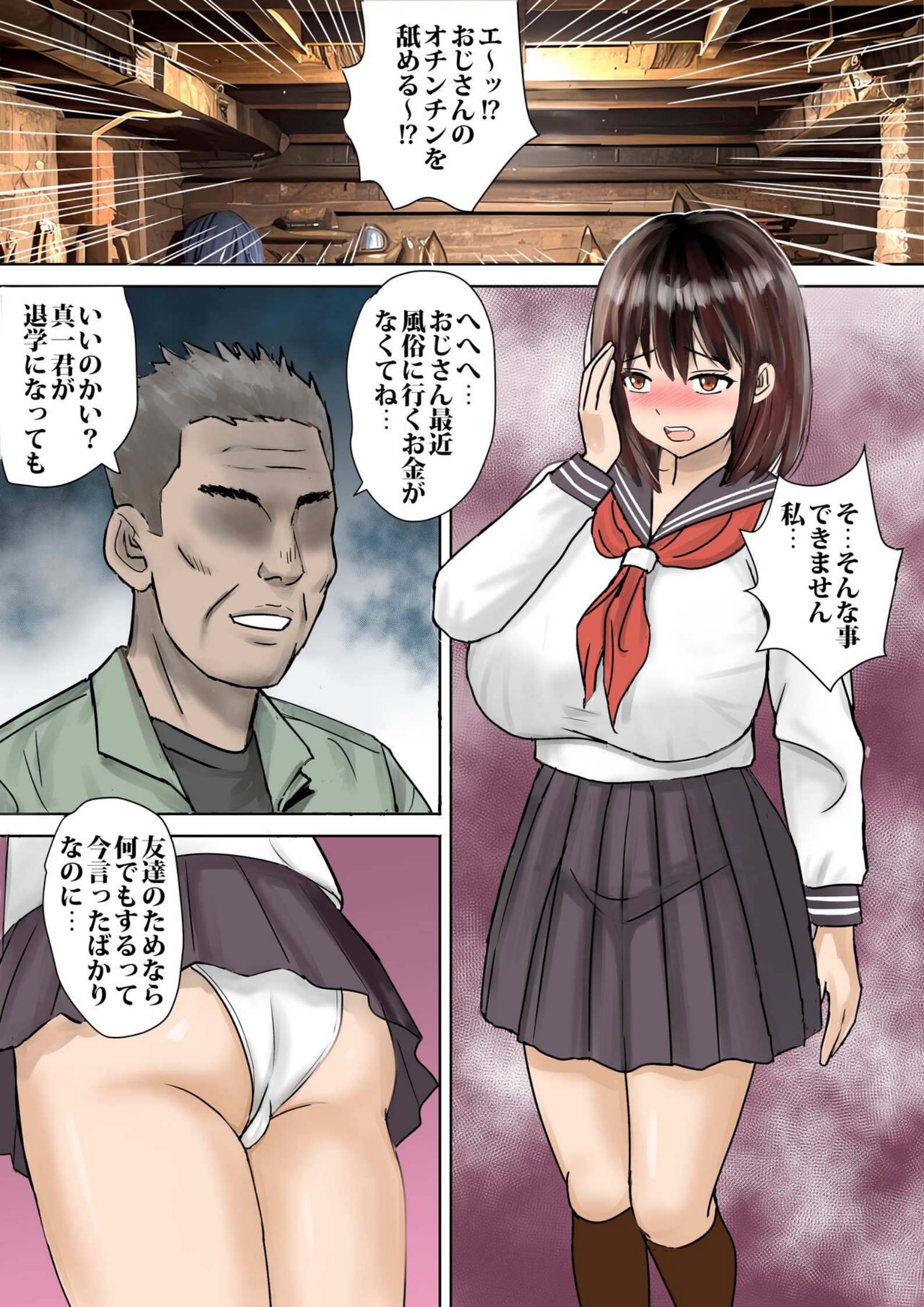



えっ？
何これ？？
この女の人
誰…？
HOTEL
うそ…
真一君が
こんな事…
まずいよね
これは…
完全に
不純異性交遊
だよね
うちの学校は
名門私立高校で
男女交際は大目に
見ているが…
これはまずいよね
学校に知れたら
即退学だろうね
そんな…


せっかくここまで
育ててくれたご両親が
かわいそうだね…
もちろん
誰にも言わないよ
ご両親を悲しませる
事なんておじさん
できないよ…


だからお嬢ちゃんに
まず先に教えてあげ
たんだよ…
この生徒と友達
みたいだから
あ…ありがとう
ございます…


ホントにそう
思ってるなら
おじさんに何か
お礼してくれる
かい…
エッ？
はい！
私にできる
ことなら
何でもします！
それじゃ…


エ～ッ!?
おじさんの
オチンチンを
舐める～!?
そ…そんな事
できません
私…
へへへ…
おじさん最近
風俗に行くお金が
なくてね…
いいのかい?
真一君が
退学になっても
友達のためなら
何でもするって
今言ったばかり
なのに…


ま～
おじさんは
どっちでも
いいんだよ
お嬢ちゃんが
友達を助けようが
助けまいが…
ただ、魚心あれば水心って
ことわざ知ってるかい？


これでみんな
幸せになれるんだよ
わ…分かり
ました…

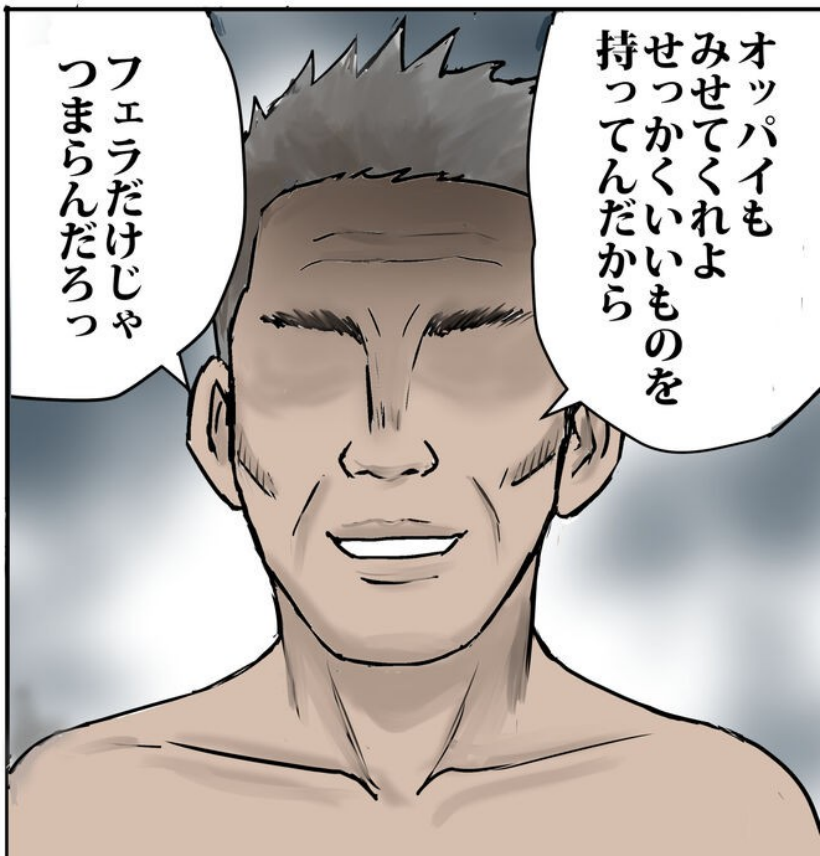

じゃあ
言ってくれるかい
えっ？
おじさんの
オチンチン
舐めたいって
俺が強要したと
思われたくないんでね…
あくまでもこれは
お嬢ちゃんからの
頼みなんだから


そうかい
じゃあ
やってもらおうかな…


分かりました…
お…おじさんの
オ…オチンチン
舐めさせてください

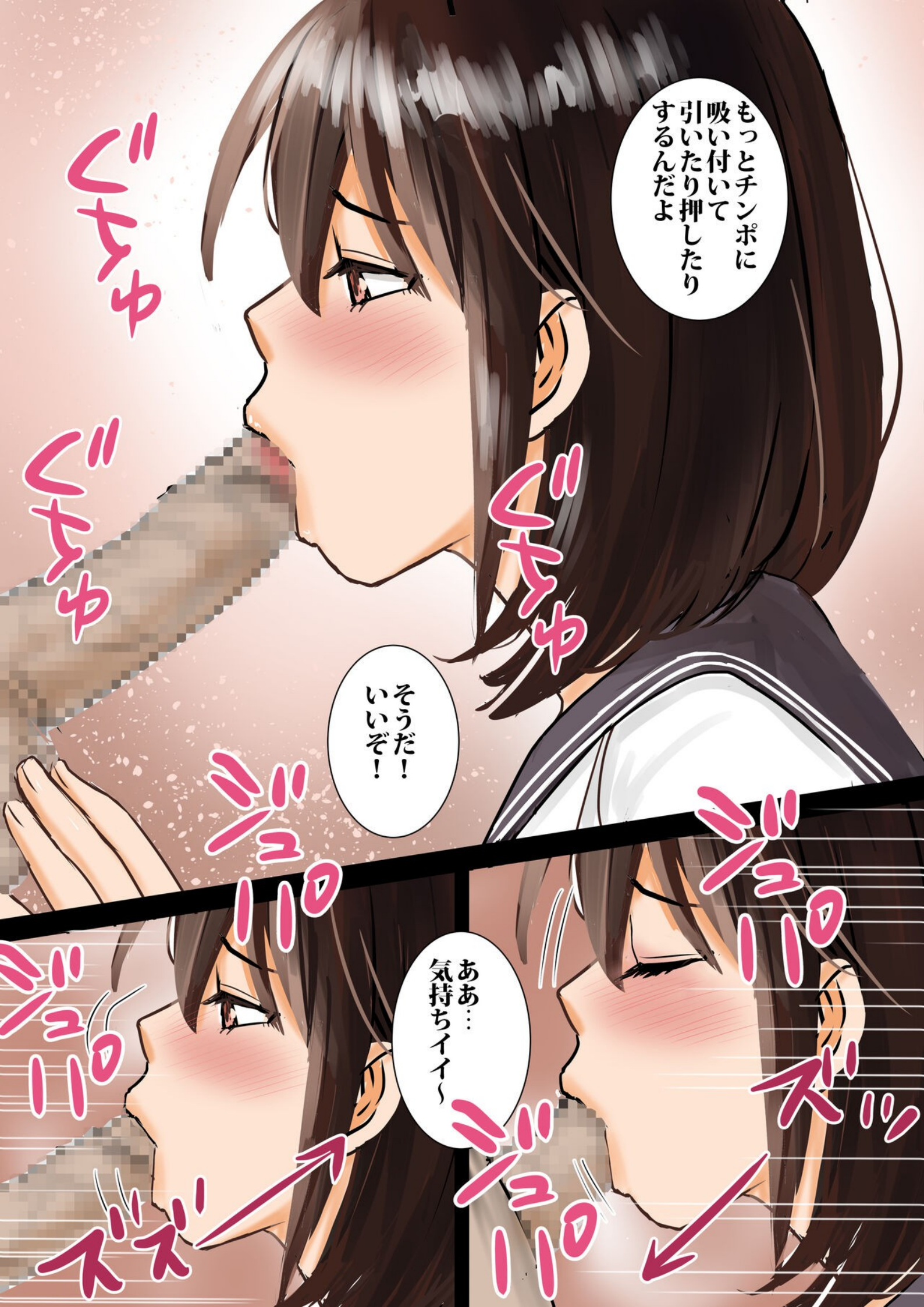

ホントにこれで黙っててくれるんですね？
ああ約束だ


オ…オッパイ

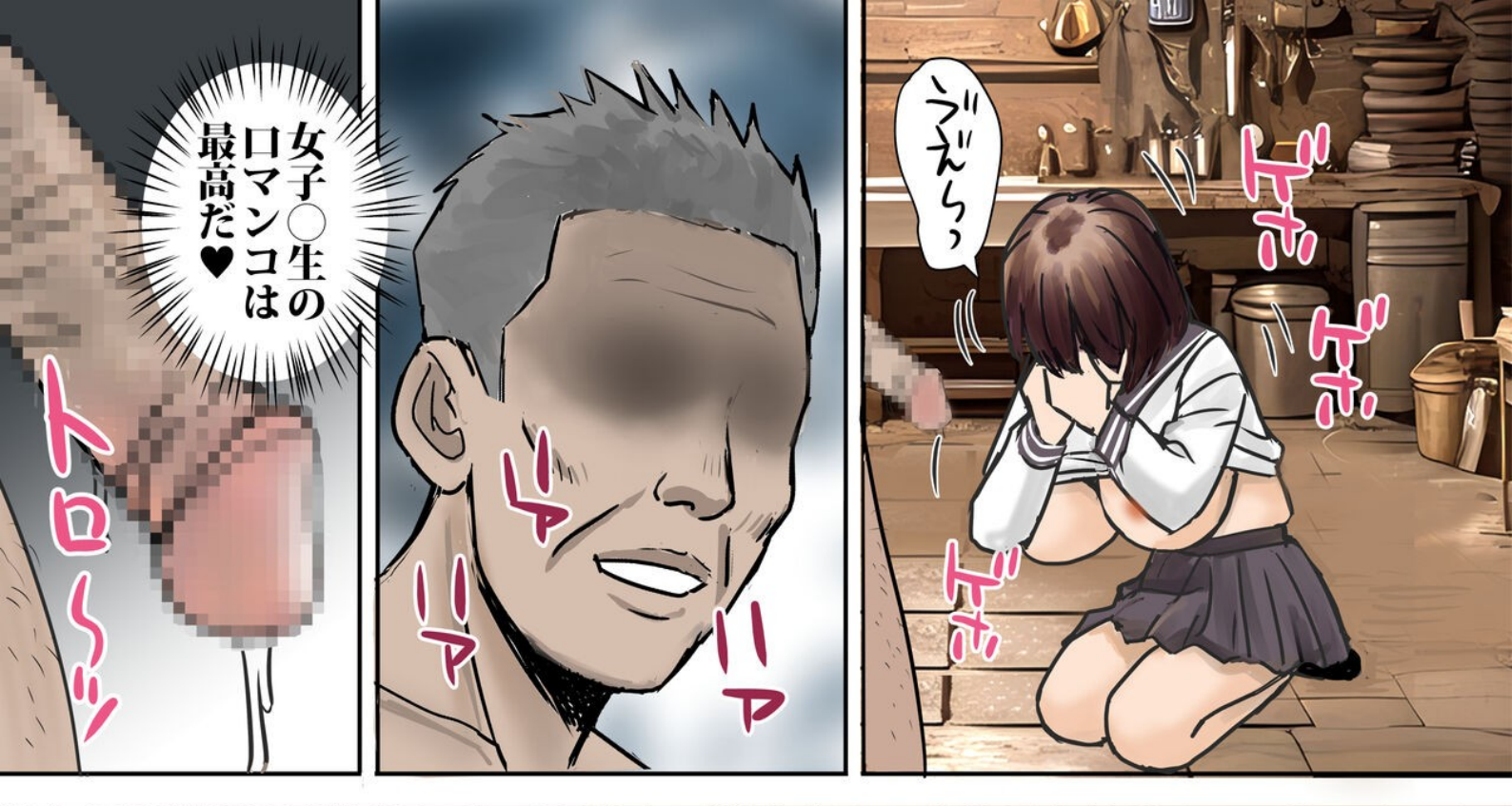

オッパイもみせてくれよせっかくいいものを持ってんだから
フェラだけじゃつまらんだろっ

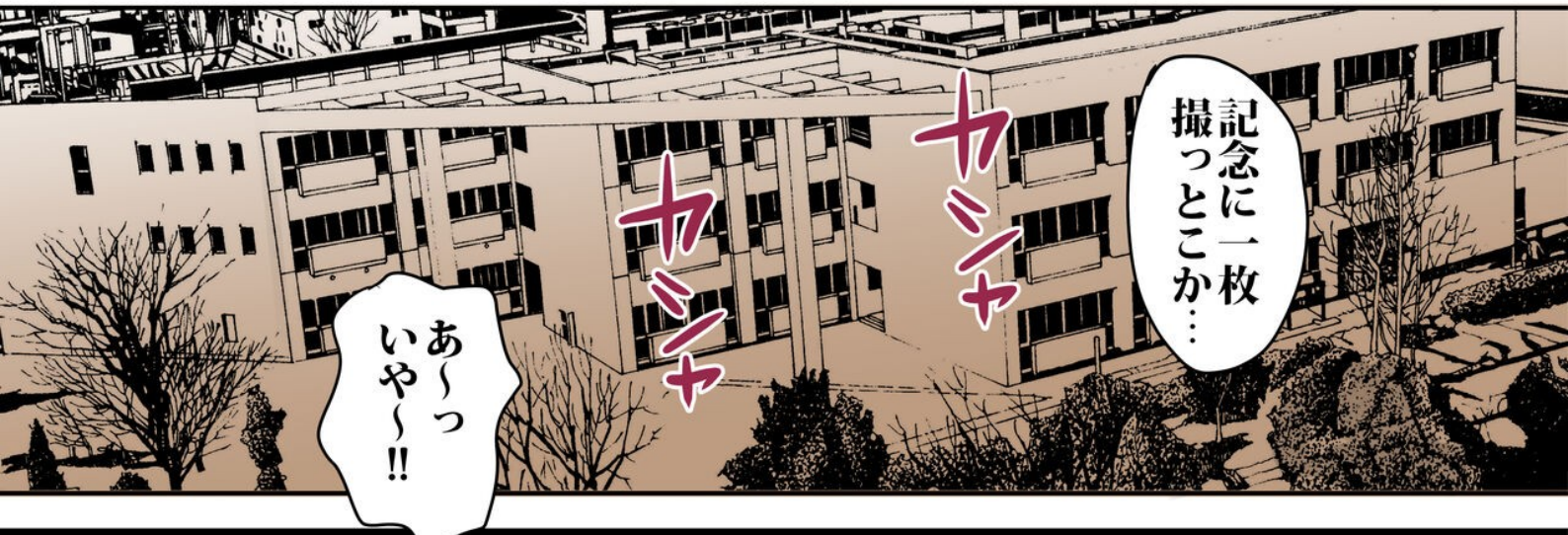

おおっ!!
かあああ
プルン
プルン
生で見る巨乳は圧巻だな
あっ
モミ
キュッ
白くて乳輪もピンクで綺麗なオッパイだよお嬢ちゃん
あああ
グリ
グリ


こ…これが男の人のオチンチン…
お嬢ちゃんみたいな若くて可愛い子にチンポ舐めてもらえるなんて想像もしなかったよ
私は真一君のことで気が動転してしまって訳の分からないままに用務員さんのオチンチンを舐めってしまったんです
ペロペロ
くちゅくちゅ
もっと加えて飲み込むんだ
ああっ…そうだ…
ジュルル
き…気持ちイイよ…


もっとチンポに吸い付いて引いたり押したりするんだよ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
そうだ！いいぞ！
ジュー
ジュー
ジュー
ああ…気持ちイイ～
ジュー
ジュー
ズズ
ズッ


ううっ
出すぞ!!
ビュク
ばか!
口の中に出すんだ
ガシッ
ドピュ
うう…
苦い…何これ?
トク
トク
あぐぐっ
うぐぐっ
零さずに
全部飲むんだ!


ゲボ
ゲボ
ゲボ
うぇ〜っ
ハァハァ
女子○生の口マンコは最高だ♥
トロ〜ッ

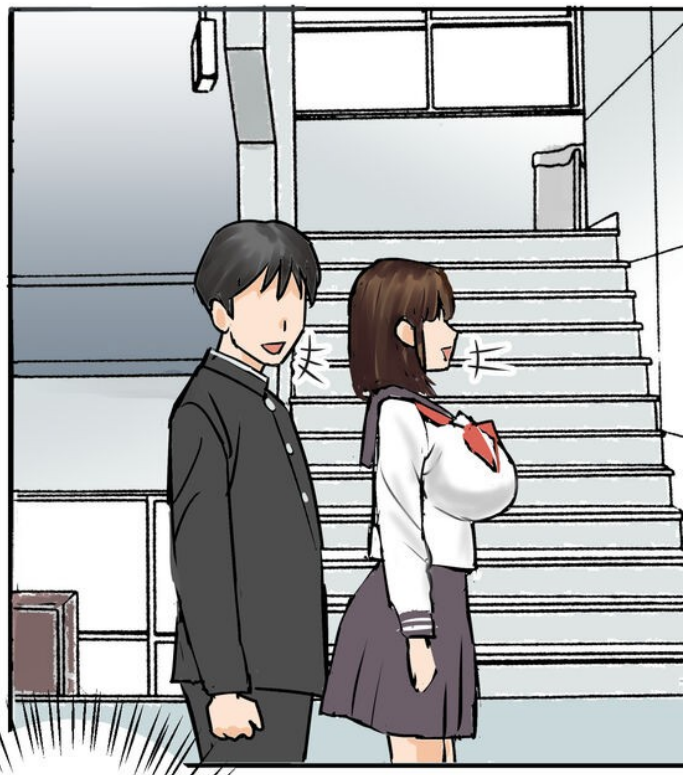

記念に一枚撮っとこか…
カシャ
カシャ
あ〜っいや〜!!


大丈夫大丈夫
おじさんとお嬢ちゃんだけの秘密だから


―数日後―


いいかな
お嬢ちゃん？
ちょっと話が
あるんだ






なんですか
話って…？


用務員室


どうしたんだろ
美穂ちゃん？
最近僕のこと
さけてるような
気がするなぁ…
真一君
先に帰って
う…うん
わかった


お嬢ちゃんのことが忘れられないんだよ
あ
や…約束したじゃないですか…一回だけって
お嬢ちゃんがいけないんだよ可愛すぎるから
このスベスベした肌に色白の身体たまんないよ…
それに写真も撮っちゃったし
お嬢ちゃんの裸の写真見ながらおじさん毎日チンポ擦ってんだよ
このオッパイは犯罪だよ
いや～やめてください…
いいのかいそんなこと言って彼氏が退学になっても…

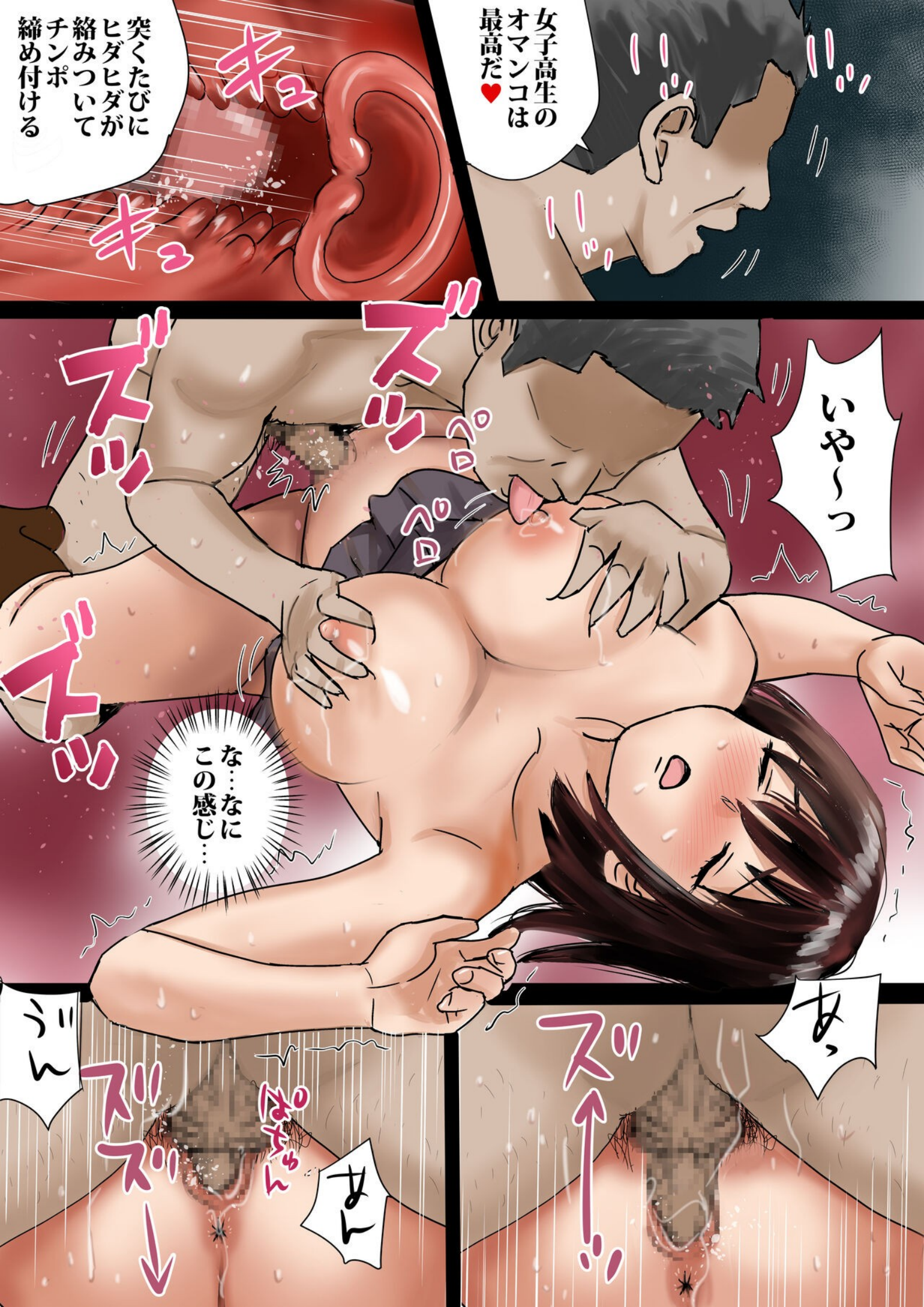

ニヘ
あぁあ
おじさんを
こんなに興奮させて
いけない子だ
ヌルッ
ほら
ベロチュウだ
ベロチュウ
ピチャ
ピチャ
チュ
チュ
ペロ
ペロ
はぁっ
はぁっ
ペロ
ペロ
そんな子は
お仕置き
しなくちゃね
マチュ
マチュ
マチュ


ピンク色の可愛いクリちゃんだね
ホントにスケベな体してるなぁ…
あぁ
ビクッ
イヤ
ペロ
ペロ
ニュプ
ニュチュ
中年ババアのドドメ色の肥大クリとはえらい違いだ
もうオマンコグチャグチャだよ
ヌル
ヌル
あんっ
はぁっ
うん
はぁっ
感じちゃってるんだね
あっ
はぁ
はぁ
そんなことないです…
あっ
ホントかなぁ？
グチュ
グチュ
グチュ


お嬢ちゃんのスケベな処女マンコに…
おじさんのチンポ挿入れてもいいかな？
な、な、な
い…嫌
トロ～ッ
トロオ
頼むよ…その小ちゃなオマンコにおじさんのチンポ挿入させてよ
おじさんのチンポもう限界来てるんだよ
あっ！
お嬢ちゃんのオマンコももうトロトロだよ
だけど入るかなお嬢ちゃんの小さいマンコにおじさんの極太チンポが…
いやあ～～
ヌ…
ヌプッ


あっ
ぶるん
ぶるん
うぅっ…
キツキツオマンコ
いいぞ～
あんっ
いやー
オチンチン
抜いて～！
痛いよ～
あっ
ズッ
ズッ
ズッ
久々の
生マンコは
ヤバイぜ
あぁあ
大丈夫すぐに
気持ち良く
なってくるから
ヌチュ
ヌチュ
ヌチュ


ああ
あ～ん
おっ 善がり声が出てきたな
ヌチャ
ヌチャ
ヌチャ
んん
うん
気持ちよくなってきただろ
これからもっと良くなるぞ
おじさんに抱かれて良かったと思うぞ！
あぐ


女子高生のオマンコは最高だ♥
キュ
キュ
突くたびにヒダヒダが絡みついてチンポ締め付ける
いや～っ
ズッ
ズッ
ズッ
ペロ
ペロ
な…なにこの感じ…
あ、
ズ↑↑
ぱちゅん
ズズ↓
ぅん
ぁん


はぁ、
はぁ～
はぁ、
あっ
や～ん
こんなの
私じゃない…
はぁ、
キモイおじさんに
やられてるのに…
ヌチャ
ヌチャ
気持ちイイ…
ヌチャ
ヌチャ
ウソよ…
あっ
あっ


あ、
ズッ
ズッ
ほらほら
もっと気持ちよく
なるぞ…!!
パン
パン
パン
ああ…嫌
オチンチン出し
入れされるたびに
気持ちイイ～
あ、
パン
パン
パン
ダメッ
ふぅん
やめて…


うう…
出すぞ！
パンパンパン
あっダメ
中はやめて～！
もう遅い
パンパンパン
ドピュ
あぁぁ…

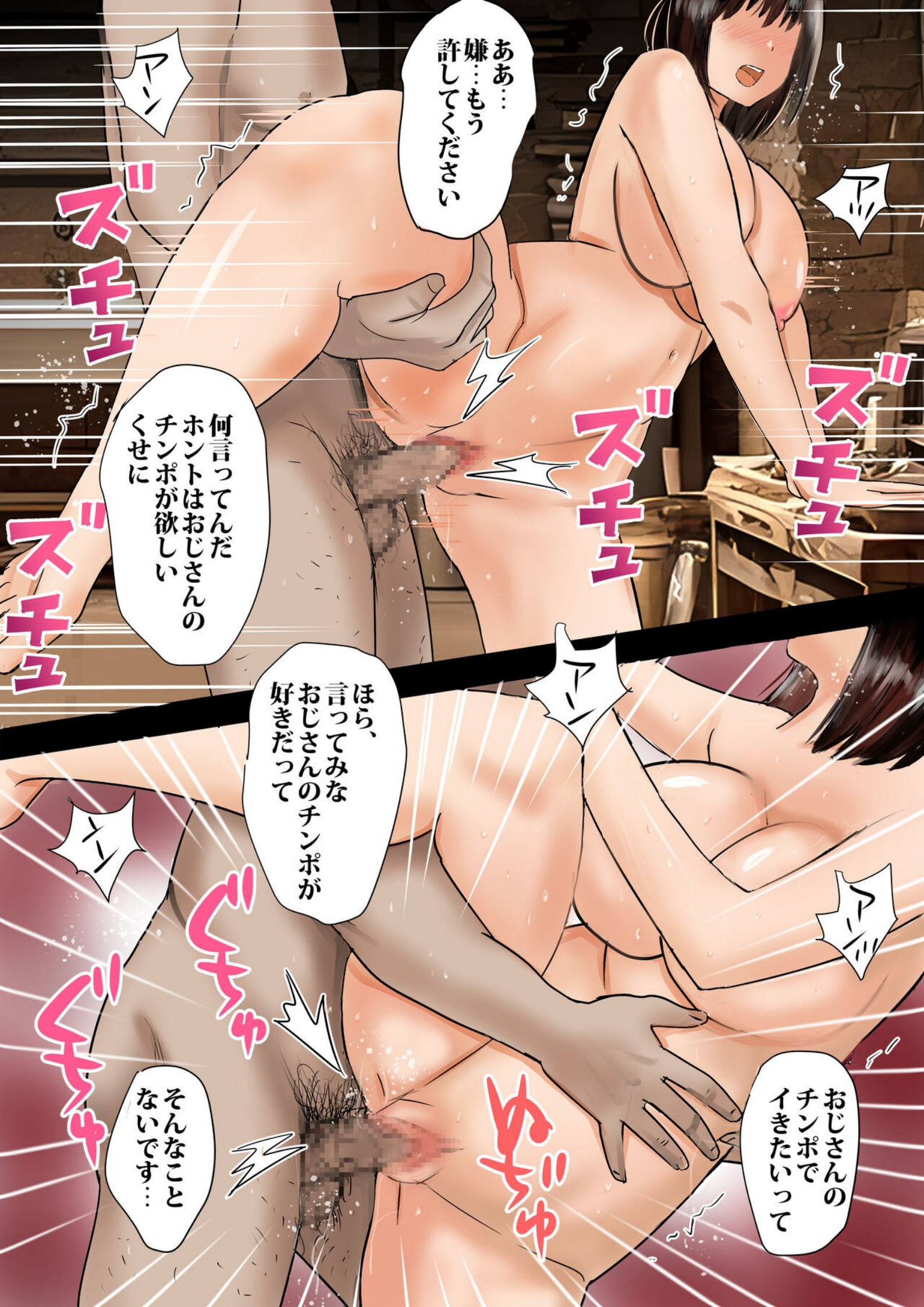

久しぶりのオマンコだからいっぱい出ちゃったよ…
ドクッ
ドクッ
ひどい…ひどい～


おじさんてっきり出してもいいのかと思っちゃってたよ


ごめんよもっと早めに言ってくれなきゃ
ドロ～
ぴゅる

その日から私は
毎日のように
呼び出されて…


エッチされるはめになったんです
もっとベロ絡ませろ
チュ…
チュパ
ピロ～ン
ベロ
ベロ
ああっ
いやっ…
ベロ
ベロ
ふふ…
おじさんのチンポ感じるだろ
スリ
スリ


ああ…
嫌…もう
許してください
アーン
ズチュ
ズチュ
ズチュ
何言ってんだ
ホントはおじさんの
チンポが欲しい
くせに
アーン
ほら、
言ってみな
おじさんのチンポが
好きだって
アーン
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
そんなこと
ないです…
アーン
おじさんの
チンポで
イきたいって


じゃあ
やめてもいいのか
あっ
それは…
だったら
言うんだよ
おじさんのチンポで
イきたいって
パン
パン
パン
お…おじさんの
チ…チンポで
い…イきたい…
ズッ
ズッ
よ～し
いい子だ
ほれほれ!!
イっても
いいぞ!!
あぁぁぁ～!!

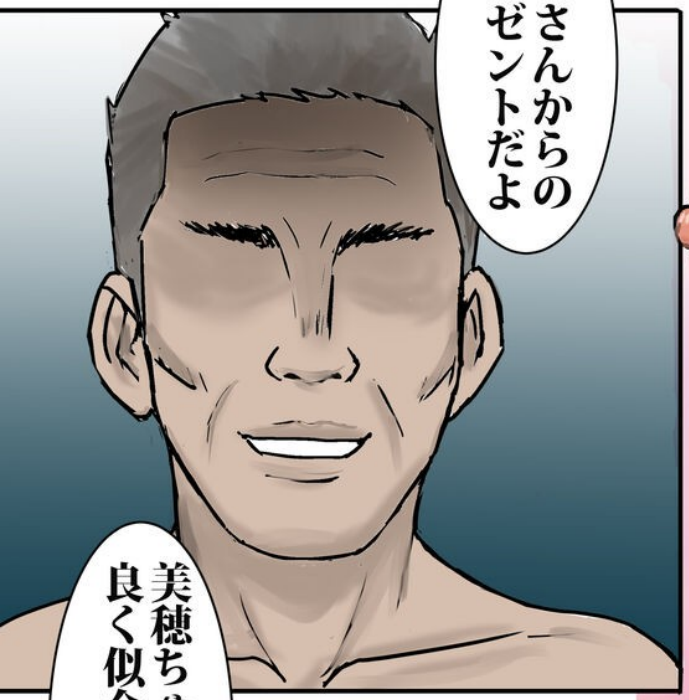

イグ…
イグイグイグ!!
びゅるるる

ある時は…

こ…これは



おじさんからの
プレゼントだよ



美穂ちゃんに
良く似合ってるよ

もっと股広げて
見せてくれるかい




あ～っ
いつ見ても
綺麗なオマンコだ
おじさん性欲
そそられちゃうよ
お尻見せて
ごらん
くぱぁ～ン
ほら、
こっちえ
おいで
プリ
プリ
あ～
可愛いお尻だ
プリプリ
しちゃって♥


上に乗って
自分で腰振ってみな…
そうだそうだ
どうだ？
気持ちイイだろっ
あぁ
キュッ
キュッ
ヌチャ
ヌチャ
ヌチャ
ヌチャ
ああっ
イイ…
イイです
ンッ


美穂ちゃんは素直でいい子だなぁ
おじさんのチンポが好きって言ってみな！
あっ
しゅき…おじしゃんのオチンポがしゅき…!!
んっ
ズッ
ズッ
ズッ
ちゅぷ
ちゅぷ
んっ

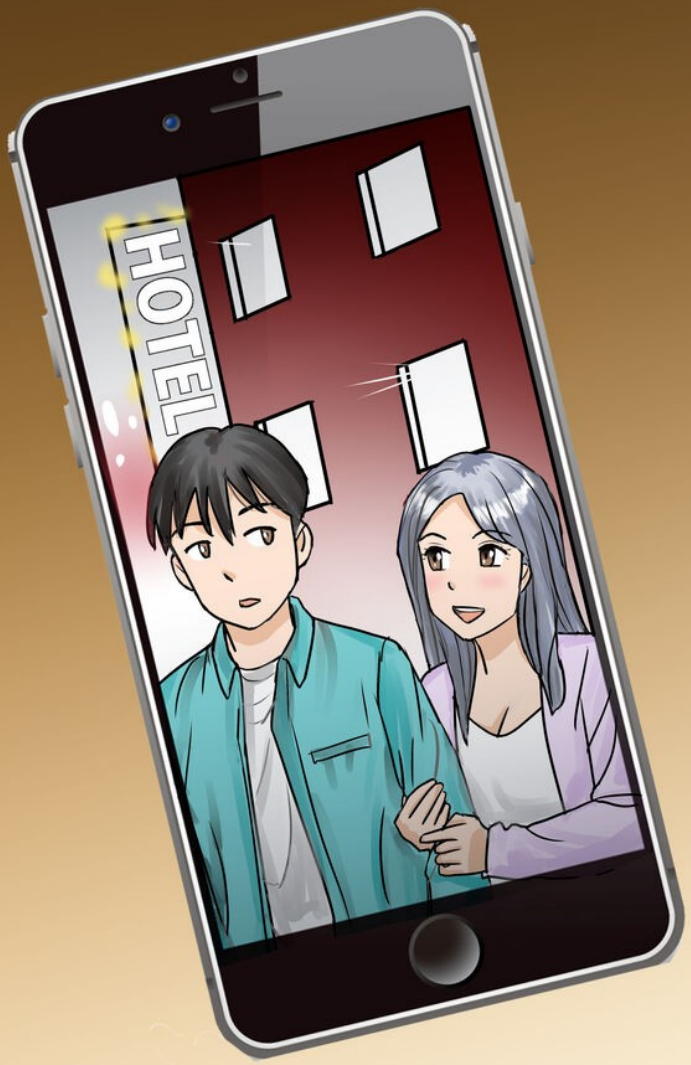

ズッ
ズッ
ア!!
ア!!
イくぞ!!
ズッ
ズッ
ア!!
ア!!


パン
パンパン
まだまだ
いくぞ!!
アーン
イっちゃう
イっちゃう…!!
アーン
タプン
タプン
好きなだけ
イっていいんだぞ
ああああ…
オマンコ
壊れちゃう〜〜
ンッ
アーン
アーン
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ウーン


ア!!
ア!!
パン
パン
パン
パン
ア!!
パン
パン
どぴゅ
ああああ…
いっぱいおじさんの
精子入ってくる~!!
ア

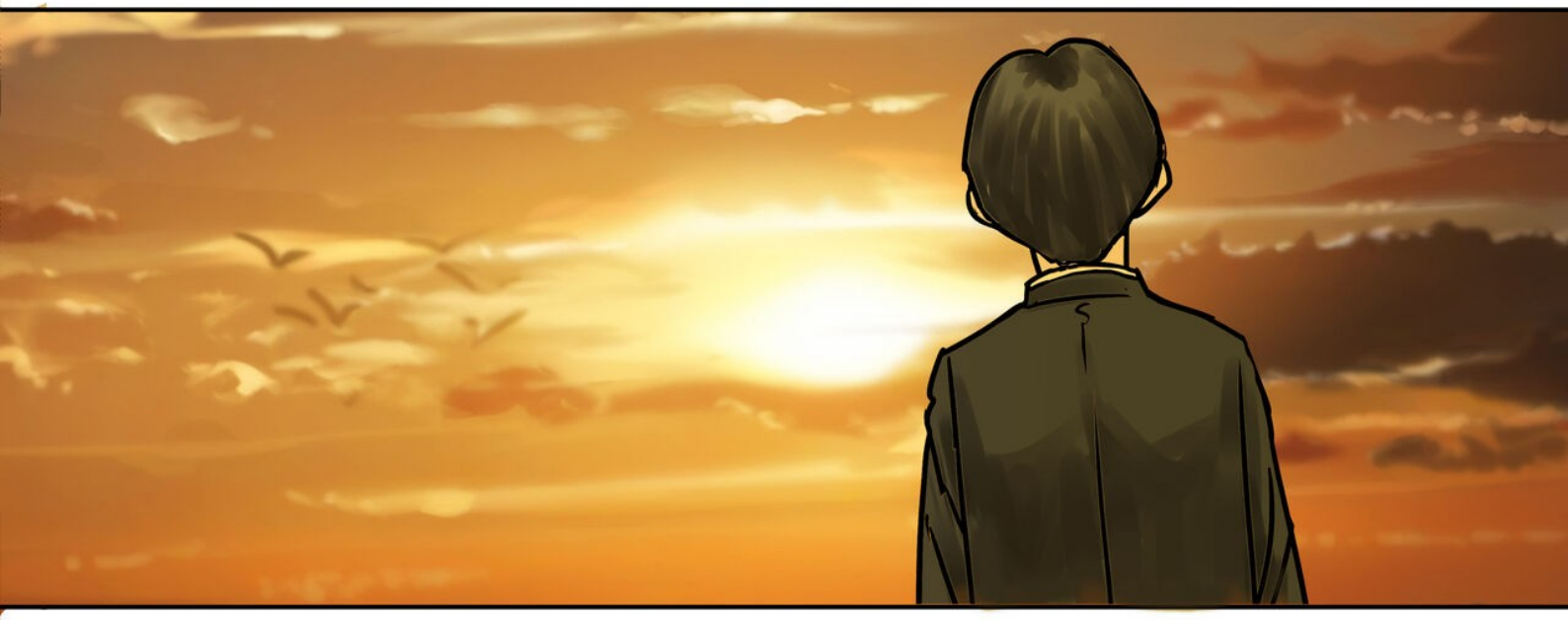

ごめんなさい
真一くん…
なな
なな
なな
なな
トロ〜ン
私こんな女に
なっちゃった…

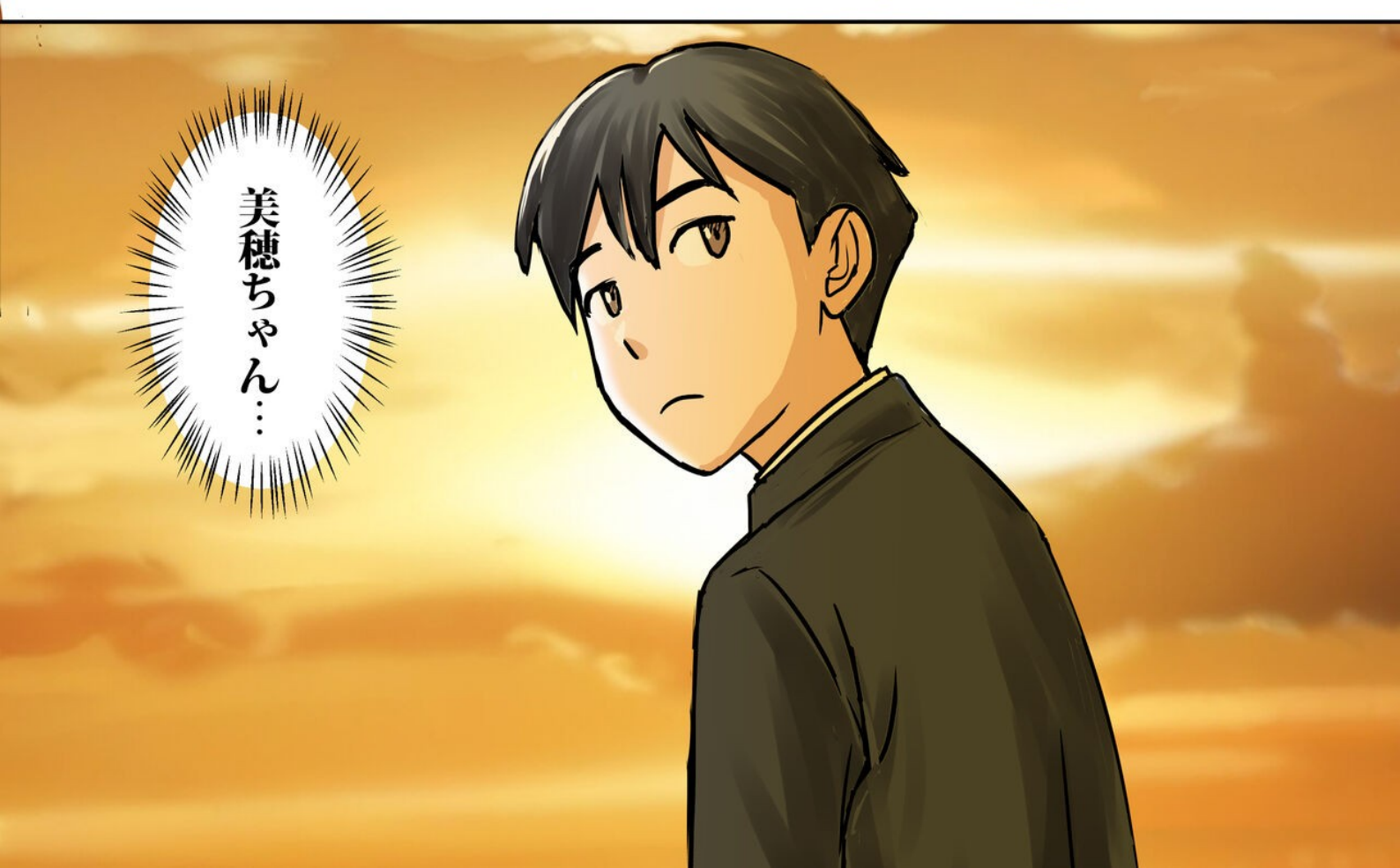
真一君…
あの人…



誰だったの…？






美穂ちゃん…





To be continue


用務員さんが
私を欲しがってる
オールカラー47P
＋予告編4P
R18


幼なじみの彼氏と楽しい
学園生活を送っていた
純情可憐な清楚お嬢様美穂
真一君
先に帰って
ああっ…
そうだ…


ホントにスケベな体してるなぁ…
ヘロ
ヘロ
ニュチュ
あっ
もうオマンコグチャグチャだよ
ヌル
ヌル
そん
じゃあ言ってくれるかい
えっ？
おじさんのオチンチン舐めたいって
あくまでもこれはお嬢ちゃんからの
はぁ
うん
ある日、
美穂に前から目をつけていた
クソ用務員の悪辣な罠に
はまり…


エッチされるはめになったんです
もっとベロ
ふふ…おじさんのチンポ感じるだろ
彼氏を助けるため自らの
成熟しきった無垢の身体を…


上に乗って
自分で腰振ってみな…
そうだそうだ
キュッ
ヌチャ
ヌチャ
ヌチャ
ヌチャ
あぁっ
あ
ズッ
ズッ
ほらほら
もっと気持ちよく
なるぞ…!!
パン
パン
パン
パン
ああ…嫌
あ
オチンチン出し
入れされるたび
気持ちイイ～
ダメッ
やめて…
差し出すのだった!!


イグッ…
イグッ
イグッ
びゅる
びゅく
ああ
あ～ん
ヌチャ
ヌチャ
ヌチャ
ん
うん
ああ
いっぱ
精子入

用務員さんが私を欲しがってる



オールカラー47P
＋予告編4P

やっと用務員の毒牙から逃れられたと思った美穂









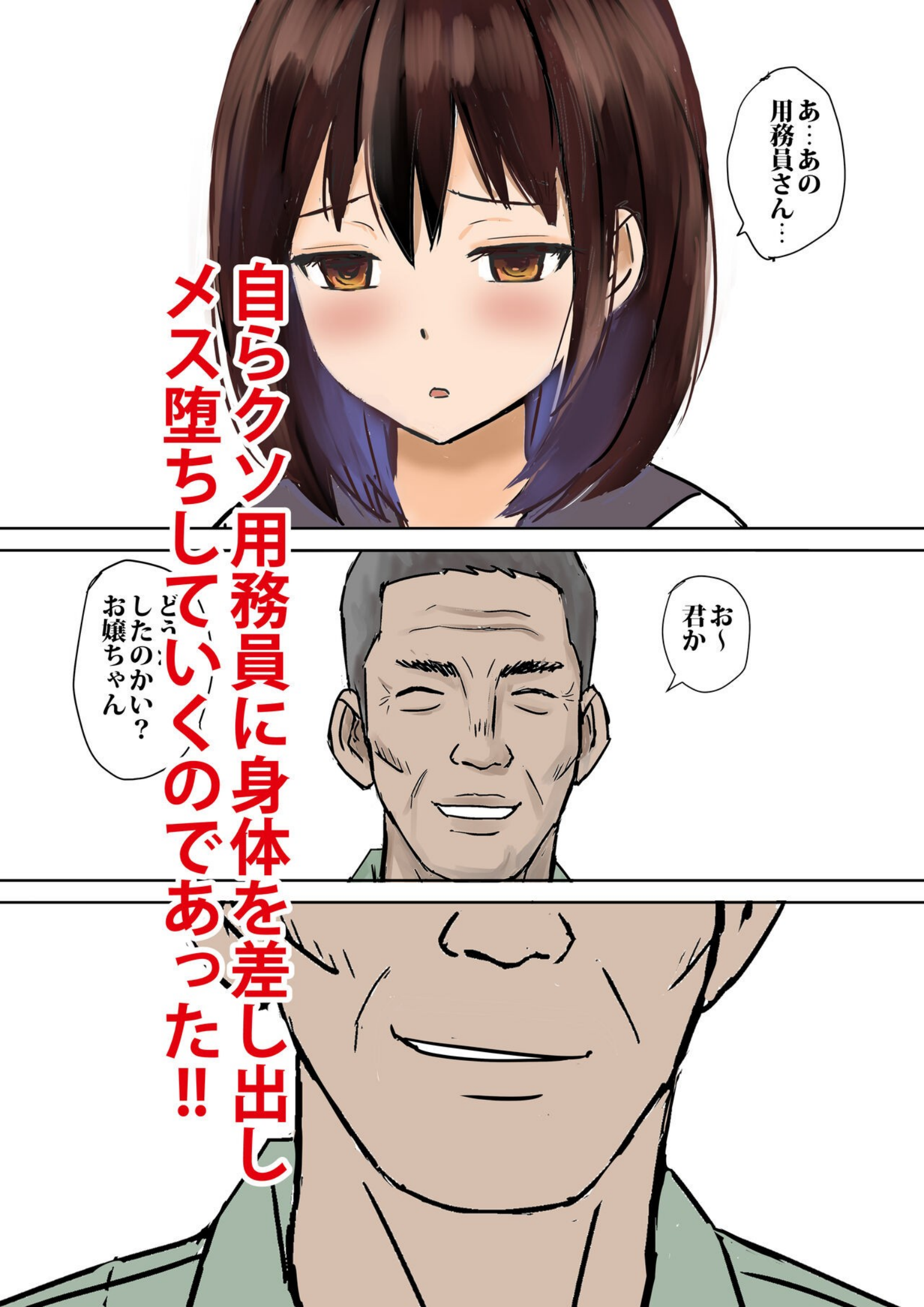


しかしすでに美穂の体はチンポなしでは生きていけない身体になっていた

私のオマンコにオチンチン入れてスリスリして…

ああ…そうよオマンコ気持ちイイ～!!


オナニーでは満足出来ず
大きいチンポが欲しい～！


あ…あの用務員さん…
お～君か
どうしたのかい？お嬢ちゃん
自らクソ用務員に身体を差し出しメス堕ちしていくのであった!!